

9月10日は下水道の日



「下水道の日」は、下水道を全国的にアピールするため、昭和36年から始まりました。立春から数えて220日目となる9月10日頃は、大きな台風がよく来る日とされています。大雨に備えることは下水道の大きな役割であるため、この日が「下水道の日」とされ、下水道について理解と協力を得ることを目的に、全国的にさまざまな啓発行事などが実施されています。

大雨のときの下水道について

大雨の際、道路の冠水や宅地の浸水が発生し、マンホールや汚水桝の隙間などから雨水が下水管に入り込みます。それによって、下水管が雨水でいっぱいになり排水できず、マンホールから水があふれたり、地域によっては、下水道の流れが悪くなり、宅内で以下のような状況が発生したりという場合があります。対応などの詳細は、HPで紹介しています。

●トイレなどからゴボゴボと音がる…

汚水管の空気が押し出されることが原因です。音が収まるまで、下水道（トイレ、ふろなどの水回り）の利用を控えていただくことをお勧めします。

●トイレなどが流れづらく、水が押し戻されて水位が上がる…

簡易的な逆流防止策として、水のう（ビニール袋などに水を入れ、口を縛ったもの）で排水口などをふさぐ方法があります。



大雨、台風の季節です！市では、家庭の浸水対策に関する助成制度を設けています。ぜひご利用ください！！

●止水板設置補助制度

◆**補助対象** 市内に在住する浸水被害の恐れのある建物などの所有者または使用者。ただし、市税などの滞納がない人。

◆**補助金額** 止水板設置工事費用の1/2を助成します。（上限50万円）

※すでに設置済・購入済の場合などは助成の対象になりません。

◆申請方法

購入前に、下水道河川計画課へご相談ください。



▲止水板設置例

問 下水道河川計画課 ☎086-803-1499

●雨水流出抑制施設設置補助制度

◆**補助対象** 市内の土地の所有者または使用者で、雨水貯留タンクを設置する人。ただし、市税などの滞納がない人。

◆**補助金額** 製品代（雨水貯留タンク・付属品）の2/3を助成します。（上限3万円）

※すでに設置済・購入済の場合などは助成の対象になりません。

※運送費・設置費は助成の対象にはなりません。

※雨水貯留タンクの容量は80ℓ以上とします。

◆**申請方法** 購入前に、下水道保全課、または北部・瀬戸下水道事務所へご相談ください。



▲雨水貯留タンク設置例

問 下水道保全課 ☎086-803-1491

浸水（内水）ハザードマップで 水害への備えを！！

平成30年7月豪雨では、市内でも河川に排水しきれなくなった雨水がまちに溢れだす内水氾濫により各地で浸水被害が発生しました。

この内水氾濫による浸水が想定される地域の「浸水（内水）ハザードマップ」を市HPでの公開と窓口での配布を行っています。

もしもの時に備え、自分の家や職場から避難場所までをご確認ください。

◆**配布場所** 下水道河川計画課、各区役所・支所・地域センター



問 下水道河川計画課
☎086-803-1499



イベント情報

●コスモス畑の見学



岡東浄化センター（東区升田）敷地内には、約3,000㎡のコスモス畑があり、毎年9月下旬から10月上旬には約3万本ものコスモスが咲き乱れます。見頃の時期には一般開放をしていますので、ぜひお越しください。開放日など詳細は、HPをご確認いただくか、下記連絡先までお問い合わせください。

問 下水道施設管理課（東部）
☎086-948-4540

